

IBM Security Expert Essentials

お客様の注文が受諾されると、本「サービス記述書」が、お客様の「クラウド・サービス」をサポートする「アクセラレーション・サービス」に適用されます。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. アクセラレーション・サービス

1.1 サービス

お客様は、利用可能な以下のサービスから選択することができます。

1.1.1 IBM Security Expert Essentials Basic

- 年間最大 32 時間のオンライン Q&A
- 年間最大 32 時間のパーソナライズされた学習アカデミー
- 年間最大 32 時間のプログラム・リーダー

1.1.2 IBM Security Expert Essentials Standard

- 年間最大 64 時間のオンライン Q&A
- 年間最大 32 時間のパーソナライズされた学習アカデミー
- 年間最大 80 時間のソリューション設計確認レビュー
- 年間最大 360 時間の単一窓口を担当する専任のクライアント・テクニカル・アドボケート
- 最大 3 名の指名発信者に関する優先度の高い電話対応
- ロードマップの更新による四半期ごとのレビュー

1.1.3 IBM Security Expert Essentials Enhanced

- 年間最大 64 時間のオンライン Q&A
- 年間最大 32 時間のパーソナライズされた学習アカデミー
- 年間最大 120 時間のソリューション設計確認レビュー
- 年間最大 120 時間のオンデマンド・コンサルティング
- 年間最大 360 時間の単一窓口を担当する専任のクライアント・テクニカル・アドボケート
- 最大 5 名の指名発信者に関する優先度の高い電話対応
- ロードマップの更新による四半期ごとのレビュー

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://www.ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/sd-dpa-labor>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

本「サービス記述書」では、「サービス・レベル・アグリーメント」および「テクニカル・サポート」は提供されません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「アクセラレーション・サービス」は、「個別契約書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。

5. 追加条件

2019年1月1日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 資料

当該オファリングの履行により IBM が作成する資料、およびお客様に提供された資料(これらの資料のベースとなる既存の資料がある場合は、かかる既存の資料を除く)は、適用法で認められる限りにおいて職務著作であり、お客様に権利が帰属します。お客様は、当該資料を使用、実行、複製、表示、遂行、他への再使用許諾、配布および二次的著作物を作成する、取り消し不能で無期限の非排他的な国内外における無償の使用権を IBM に許諾します。